



平成29年7月18日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
里川振興課	里川振興係	河尻・猪原	内線 2893 直通 058-272-8455 FAX 058-278-2695

当日連絡先：河尻携帯 090-2772-2849

「G I A H S 鮎の日」イベントについて

県と長良川流域4市、関係団体でつくる世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会は、世界農業遺産や「長良川システム」の意義をPRするとともに、清流の象徴である県魚「鮎」に対する関心を高めることを目的として、平成28年4月に、7月の第4日曜日を「G I A H S 鮎の日」として決めました。

今年の「G I A H S 鮎の日」である7月23日(日)には、下記のとおりイベントを実施しますので、お知らせします。

記

1 日 時

平成29年7月23日(日) 10:00～16:00

2 場 所

河川環境楽園(岐阜県各務原市川島笠田町)

3 内 容

- (1) オープニングセレモニー 10:00～10:30
 - ・第2回「清流長良川の恵みの逸品」認定証授与式
(授与者：世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会長 玉田 和浩)
 - ・A y u - 1 グランプリ開会式(開会あいさつ：岐阜県知事 古田 肇)
- (2) A y u - 1 グランプリ ～清流の国 鮎料理合戦～
- (3) 内水面漁業研修センター開所1周年記念公開講座
- (4) アクア・トトぎふにおける鮎に関するポイントガイド、朗読会
- (5) 「清流長良川の恵みの逸品」の展示・販売
- (6) 鮎菓子や長良川流域の特産品等の販売 など

4 その他

○G I A H S 認定地域の4市(岐阜市、関市、美濃市、郡上市)においても、長良川や鮎に親しむイベントを開催

- (1) 長良川「鮎」と伝統文化の親子体験イベント(岐阜市)
- (2) 刃物の使い方と鮎のさばき方講座、特産品販売、鮎釣り大会(関市)
- (3) 世界かんがい施設遺産「曾代用水」で鮎すくい、鮎釣り講習会(美濃市)
- (4) G I A H S パネル展、特産品販売、鮎釣り大会(郡上市)

(詳細は、別添チラシを参考に願います。)

○ナゴヤセントラルガーデン内のレストランで、「清流長良川の天然鮎」を使ったフェアを開催するほか、名古屋栄のアンテナショップ「ジ・フーズ」では、鮎の水槽の展示や長良川流域の関連商品のPRなどフェアを開催(別途、お知らせしています)

あゆ
Ayuー1グランプリ ～清流の国 鮎料理合戦～

- 1 目的 「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を契機として制定した「G I A H S 鮎の日」イベントとして、食材としての鮎の活用方法を提案するとともに、様々な鮎料理の提供を通じて県産鮎の消費拡大を図る。
- 2 日程 平成29年7月23日（日）
10:00～10:30 オープニングセレモニー
10:30～15:00 販売・投票
15:30～16:00 表彰式
- 3 場所 河川環境楽園 水園広場特設会場
※雨天時も同会場にて開催されます。
- 4 内容 県内の飲食店など12店舗による県産鮎を食材とした料理勝負
- 5 エントリーの条件 ①岐阜県産鮎（天然・養殖）を使用していること
②500円程度の売価で販売できること

6 出店料理・出店者（予定）

	料理名	出店者名	所在地
1	Ayu ふら（鮎のフライ）	水野産業	各務原市
2	焼鮎の笹寿司	五宝の滝	八百津町
3	清流あゆ餃子（焼き）	清太麺房（岐阜夢餃子製作所）	本巣市
4	あゆの和風カレー	岐阜淡水魚調理研究会	岐阜市
5	あゆのオムレツ	（株）東海応用生物研究所	瑞穂市
6	あゆの変わり焼き	淡水魚類研究会	瑞穂市
7	天然鮎の天井	カフェ・キッチン・ラトリエ・ドゥ・エム	岐阜市
8	鮎コンフィのパスタ	（株）キサラエフアールカンパニーズ	揖斐川町
9	子持ち鮎雑炊	鮎料理専門店十六兆	大垣市
10	小鮎甘露煮	（一財）岐阜県魚苗センター	美濃市
11	鮎朴葉寿し	（株）しろとり	郡上市
12	鮎の三色御飯弁当	鵜匠の家 すぎ山	岐阜市

- 7 表彰 料理1品購入ごとに投票券を1枚配布し、人気投票によりグランプリ1点と準グランプリ1点を決定（1人複数投票可）
※副賞として、鮎菓子詰め合わせ
- 8 その他 オープニングセレモニー会場先着100名に鮎料理引換券をプレゼント

岐阜県内水面漁業研修センター開所1周年記念公開講座

- 1 目的 平成28年7月の岐阜県内水面漁業研修センター開所から1年を記念して、一般向けの公開講座を開催し、同センターの活動をPRする。
- 2 日時 平成29年7月23日（日）14:00～15:30
- 3 場所 河川環境楽園 水辺共生体験館セミナールーム
- 4 内容 講演会
○演題 「遊漁と資源管理 ～魚の個性と釣られやすさ～」
○講師 国立研究開発法人水産研究・教育機構
中央水産研究所 内水面研究センター 坪井 潤一 主任研究員
- 5 定員 40名
- 6 参集範囲 県内の高等学校・大学の学生、漁業協同組合等関係団体
- 7 その他 国際協力機構（JICA）を通じて来県する北アフリカ諸国の研修生7名も研修の一環として当該講座を聴講されます。